

## 令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

長野県

行事名称	「第 7 2 回文化財防火デー」 国宝松本城消防総合訓練
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 2 6 日（月） 午前 9 時から午前 1 0 時
実施場所	国宝松本城天守及び本丸庭園内（松本市丸の内 4 番 1 号）
主催者	松本市文化観光部松本城管理課

## ■実施内容

## 訓練の想定

空気が乾燥している中、午前 9 時に松本城乾小天守 1 階の火災警報が発報。現場確認の結果乾小天守 1 階北東付近から出火し延焼拡大している。天守内には外国人観光客を含む数名の観光客がいる模様である。

## 訓練の内容

- 1 松本城自衛消防隊による初動体制対応訓練（通報・避難誘導・初期消火・救護所開設）
- 2 現場指揮本部設置及び情報収集伝達訓練
- 3 救急救護訓練及び救助訓練
- 4 消火訓練（援護注水・放水体制確保・一斉放水）
- 5 外国人観光客避難誘導訓練（専門学校生 4 名）

## 参加者及び役割分担

- 1 松本城管理課・自衛消防隊（初動体制対応訓練・情報収集伝達訓練・消火訓練）
- 2 関連団体・企業（初動体制対応訓練・情報収集伝達訓練・消火訓練）
- 3 松本広域消防局（指揮本部設置訓練・情報収集伝達訓練・救急救護及び救助訓練・消火訓練）
- 4 松本市消防団（救急救護及び救助訓練・消火訓練）
- 5 市内外国人専門学校生（外国人観光客避難誘導訓練） ※ 1～5 参加者総数：約 1 6 5 名

## 特に工夫した点

- 1 五重六階の木造建築であること踏まえ、高層階における負傷者の発生を想定
- 2 比較的風が強い気候から強風による延焼を想定
- 3 外国人観光客の避難誘導時に多言語音声翻訳アプリ及びメガホン型多言語音声翻訳機を使用

## 問題点・課題

- 1 天守に観覧者を入れながら訓練を行うため、観覧者の動線・安全確保
- 2 今後、地震発生を想定した訓練の実施を検討
- 3 松本城西側からの訓練も検討する必要がある

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

## 訓練風景

